



FORESTRY AGENCY

# 林野庁

森林には水を蓄えたり、土砂災害を防止したり、地球温暖化を防止したり、木材を生産したり、生物多様性を保全したり、レクリエーションの場となったりと、様々な機能を有しています。こうした森林の「多面的機能」を効果的に発揮させて、形にし、国民のみなさんに提供することが林野庁の使命となります。将来にわたって健全な森林を維持し、森林の多面的機能を発揮させるため、森林の適切な整備・保全に取り組んでいます。

｜ **林野庁本庁** 日本全体の森林・林業に関する政策の企画・立案を行っています。

- 木材の利用促進
- 林業の担い手育成
- 低コスト施業の普及
- 鳥獣被害対策
- 災害対策
- 生物多様性の保全 等

｜ **森林管理局、森林管理署、森林事務所**

地方出先機関として全国に7つの森林管理局、都道府県単位で森林管理署等があります。日本の森林の約3割を占める国有林を実際に管理・経営しています。

- 国有林の森林計画
- 木材の生産、販売
- 森林の育成
- 森林環境教育
- 林道の整備
- 治山事業 等



## 先輩職員からのメッセージ

林野庁といえば、森林・林業・森林科学の知識が必要？というイメージももちろん正解ですが、それ以外に多種多様な仕事があり、様々なバックグラウンドを持った職員が働いています。職員それぞれの個性や経験を重視し、のびのびとチャレンジさせてくれる職場です。あなたのこれまでの経験を活かして一緒に働きませんか？（H31採用・行政）

## 職場と採用に関する情報

**職員数** 約4,500人（技官約84％、事務官約16％）

### 人事異動

一般職の場合、全国7つの森林管理局のいずれかに採用され、本局や管内の森林管理署・森林事務所等に配属されます。局管内で2、3年ごとに異動を行い、様々な経験を積みながら係長級、課長補佐級、課長級と昇進していきます。（転居を伴う異動もあれば、課・署内での異動もあります）希望や適性に応じて、他局や本庁、海外勤務などの機会もあります。

### 試験区分

林野庁では幅広い技術系区分、事務系区分から採用をしています。基本的には試験区分による業務の違いはありませんので、どの試験区分で採用されても幅広い業務に携わることができます。なお、事務系区分の方の場合は、総務系業務（総務、経理、管理など）を主にキャリアを積んでいく「総務系キャリアパス」を選択することができます。

### お問い合わせ先

林野庁国有林野部管理課人事研修班  
〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1  
TEL 03-6744-2316



▶ 採用ホームページはこちら